

令和3年12月24日
住宅局建築指導課**令和3年一級建築士試験「設計製図の試験」の合格者を決定
～3,765人の合格者、35.9%の合格率～**

令和3年10月10日に実施した一級建築士試験「設計製図の試験」について、3,765人の合格者を決定しました。

一級建築士試験は、建築士法第13条及び第15条の2の規定に基づき、国土交通大臣の指定試験機関である(公財)建築技術教育普及センター(理事長 井上 勝徳)が実施しています。

合格者には合格通知書を送付し、不合格者には不合格の旨及び成績の通知をします。

合格者の受験番号一覧表については、(公財)建築技術教育普及センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、同センターのホームページ(URL <https://www.jaeic.or.jp/>)に掲載しています。

また、「設計製図の試験」の合格基準等は、(参考1)のとおりです。

		学科の試験	設計製図の試験
試験日		令和3年7月11日(日)	令和3年10月10日(日)
試験会場		全国70会場	全国56会場
実受験者数		31,696人	10,499人
合格者数		4,832人	3,765人
合格率		15.2%	35.9%
総合	実受験者数 a	37,907人 <small>注</small>	
	合格者数 b	3,765人	
	合格率 b/a	9.9%	

注)今年「学科の試験」から受験した者と「設計製図の試験」から受験した者の合計です。

○参考資料

- (参考1) 令和3年一級建築士試験「設計製図の試験」合格基準等について
- (参考2) 直近5年間の一級建築士試験「設計製図の試験」結果
- (参考3) 令和3年一級建築士試験「設計製図の試験」合格者(全国)3,765人の主な属性
- (参考4) 令和3年一級建築士試験の合格者の発表までの流れ等
- (参考5) 令和3年一級建築士試験「設計製図の試験」の学校別合格者数一覧
- (参考6) 都道府県建築士会及び(公財)建築技術教育普及センター本部・支部の連絡先

【合格・不合格の通知に関する問い合わせ先】

(公財)建築技術教育普及センター 試験部試験第一課 「一級建築士試験」担当
TEL 03-6261-3310(代表)

【問い合わせ先】

国土交通省 住宅局 建築指導課 課長補佐 横田、資格検定係 小嶋
TEL 03-5253-8111(内線 39-520、39-542)、03-5253-8513(直通)
FAX 03-5253-1630

(参考1) 令和3年一級建築士試験「設計製図の試験」合格基準等について

1. 合格基準等

一級建築士試験「設計製図の試験」は、「与えられた内容及び条件を充たす建築物を計画し、設計する知識及び技能について設計図書等の作成を求めて行う。」ものであり、その合否判定における令和3年試験の「採点のポイント」、「採点結果の区分」及び「合格基準」は、次のとおりである。

採点のポイント	<p>(1) 空間構成 ①建築物の配置・構造計画、②ゾーニング・動線計画、③要求室等の計画、④建築物の立体構成等</p> <p>(2) 建築計画 ①各住戸内の採光及び入居者のプライバシー等に配慮した計画、②要求室の機能性等、③図面、計画の要点等の表現・伝達</p> <p>(3) 構造計画 ①耐震性を考慮して計画した建築物の構造形式・耐震計算ルート等、②屋上庭園の構造の計画、③地盤条件や経済性を踏まえた基礎構造の計画</p> <p>(4) 設備計画 ①各住戸内の給排水計画 ②各住戸内の給排気計画</p> <hr/> <p>※ 設計条件・要求図面等に対する重大な不適合 ①「要求図面のうち1面以上欠けるもの」、「面積表が完成されていないもの」又は「計画の要点等が完成されていないもの」 ②地上5階建てでないもの ③図面相互の重大な不整合（上下階の不整合、階段の欠落等） ④建蔽率が70%を超えているもの ⑤容積率が300%を超えているもの ⑥次の要求室・施設等のいずれかが計画されていないもの 住戸A、住戸B、住戸C、共用室、エントランスホール、駐輪場(1)、学習塾、カフェ、駐輪場(2)、エレベーター、消火ポンプ室、受水槽室、電気室、PS、屋上庭園、駐車場、車椅子利用者用駐車場 ⑦法令の重大な不適合等、その他設計条件を著しく逸脱しているもの</p>
採点結果の区分(成績)	<p>○採点結果については、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの4段階区分とする。 ランクⅠ：「知識及び技能」*を有するもの ランクⅡ：「知識及び技能」が不足しているもの ランクⅢ：「知識及び技能」が著しく不足しているもの ランクⅣ：設計条件及び要求図書に対する重大な不適合に該当するもの *「知識及び技能」とは、一級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総括的な知識及び技能」をいう。</p> <p>○なお、採点の結果、ランクⅠ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳのそれぞれの割合は、次のとおりであった。 ランクⅠ：35.9%、ランクⅡ：6.3%、ランクⅢ：26.9%、ランクⅣ：30.9%</p> <p>○受験者の答案の解答状況 ランクⅢ及びランクⅣに該当するものが多く、具体的には以下のようなものを挙げる事ができる。 ・設計条件に関する基礎的な不適合：「要求している主要な室等の床面積の不適合」、「道路高さ制限への適合が確認できる情報の未記載」 ・法令への重大な不適合：「延焼のおそれのある部分の位置(延焼ライン)と防火設備の設置」、「防火区画(異種用途区画、面積区画、壁穴区画等)」、「道路高さ制限」等</p>
合格基準	採点結果における「ランクⅠ」を合格とする。

2. その他

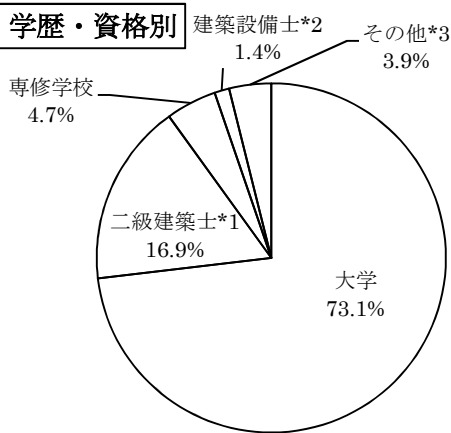
試験問題及び標準解答例は、(公財)建築技術教育普及センターのホームページに掲載する。

(参考2) 直近5年間の一級建築士試験「設計製図の試験」結果

	平成29年		平成30年		令和元年		令和2年		令和3年	
	学科	製図	学科	製図	学科	製図	学科	製図	学科	製図
実受験者数(人)	26,923	8,931	25,878	9,251	25,132	10,151	30,409	11,035	31,696	10,499
合格者数(人)	4,946	3,365	4,742	3,827	5,729	3,571	6,295	3,796	4,832	3,765
合格率(%)	18.4	37.7	18.3	41.4	22.8	35.2	20.7	34.4	15.2	35.9
総合合格率(%)	10.8		12.5		12.0		10.6		9.9	

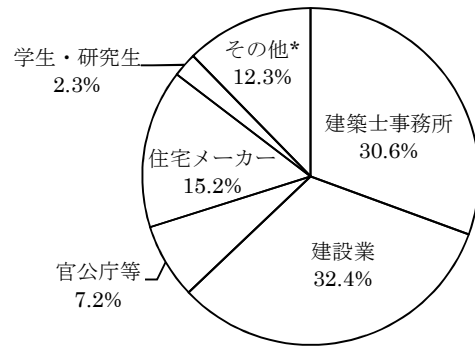
(参考3) 令和3年一級建築士試験「設計製図の試験」合格者(全国)3,765人の主な属性

1. 学歴・資格別



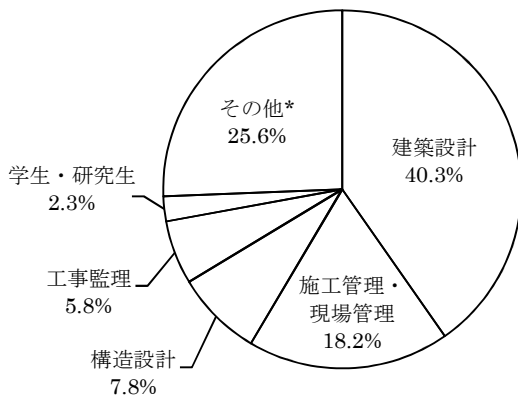
- *1 二級建築士の資格のみで受験した者
- *2 建築設備士の資格のみで受験した者
- *3 短大、高専等

2. 職域別



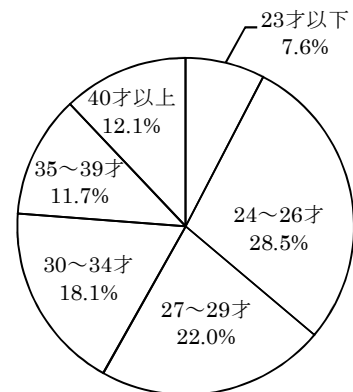
- * 不動産業、研究教育等

3. 職務内容別



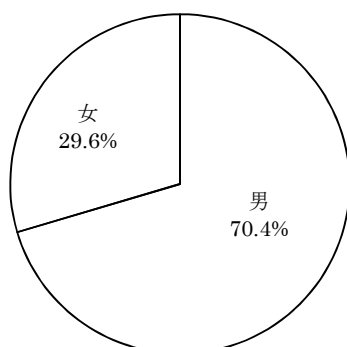
- * 行政、設備設計、積算、研究教育等

4. 年齢別



平均年齢：30.5才

5. 男女別



○実務経験別合格者数

従来制度で受験可能であった者

- ・・・改正前の建築士法に基づく受験資格要件で定める実務経験年数を満たしている方

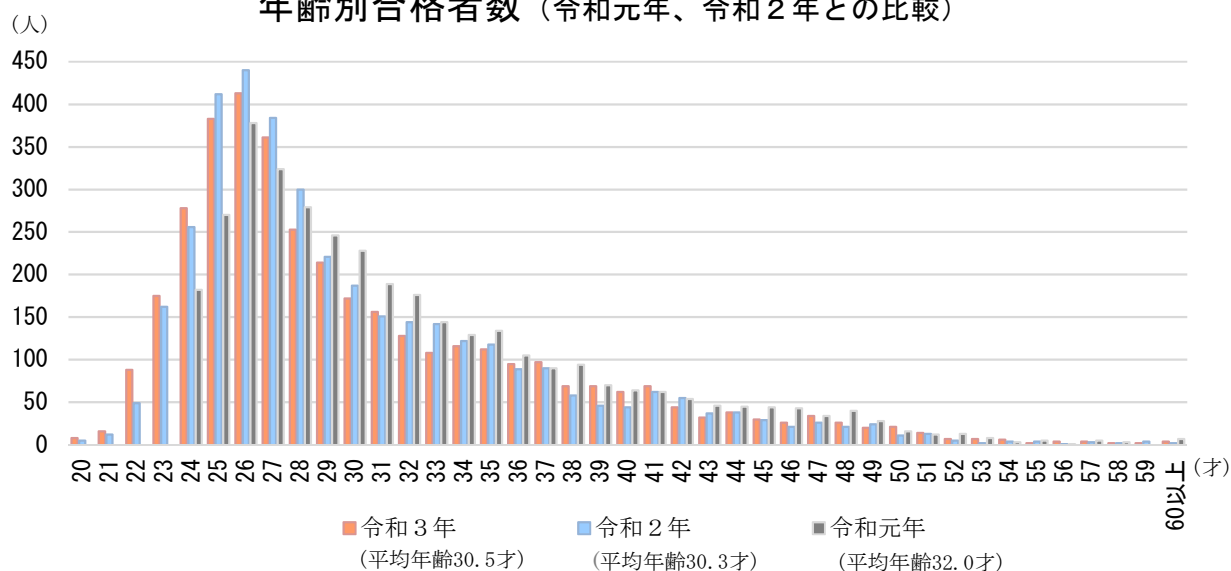
新制度で受験可能となった者

- ・・・改正後の建築士法に基づき受験可能となった方（上記を除く。）

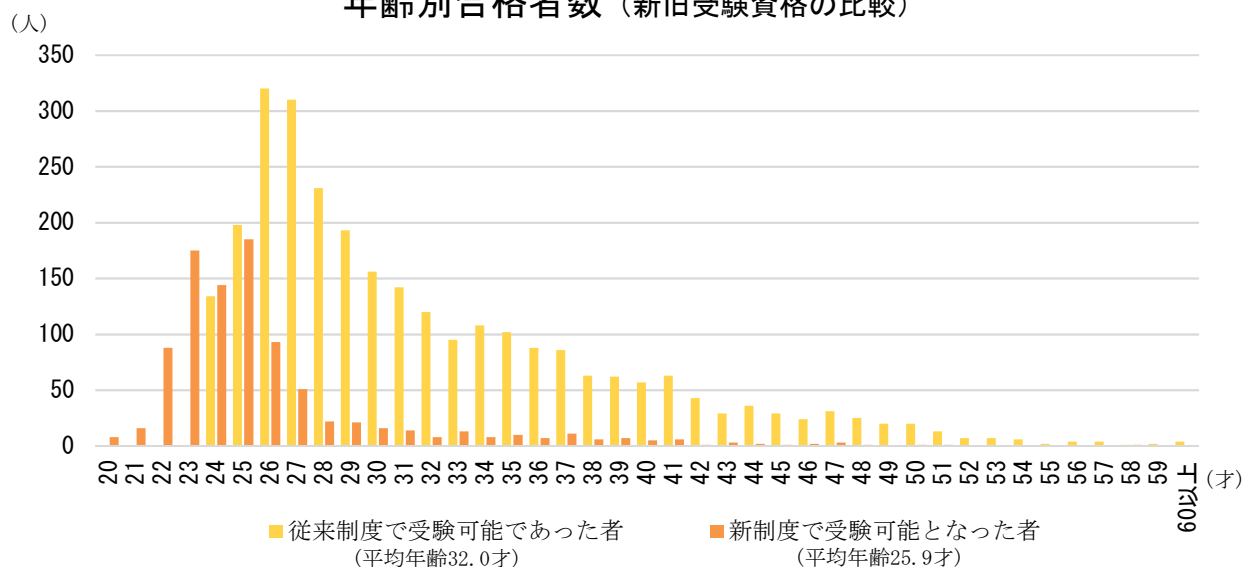
	合格者		
	人数	割合	平均年齢
合計	3,765 人		30.5 才
従来制度で受験可能であった者	2,835 人	75.3%	32.0 才
新制度で受験可能となった者	930 人	24.7%	25.9 才

○合格者の年齢分布と平均年齢

年齢別合格者数（令和元年、令和2年との比較）



年齢別合格者数（新旧受験資格の比較）



○学歴・資格者別合格者数

学歴・資格	人数 (人)	割合 (%)
大 学	2,751	73.1
短期大学	3	0.1
高等専門学校	98	2.6
職 能 大 等	21	0.6
専 修 学 校	177	4.7
二級建築士	636	16.9
建築設備士	51	1.4
そ の 他	0	-
無 回 答	28	0.7
合 計	3,765	100.0

○職務別合格者数

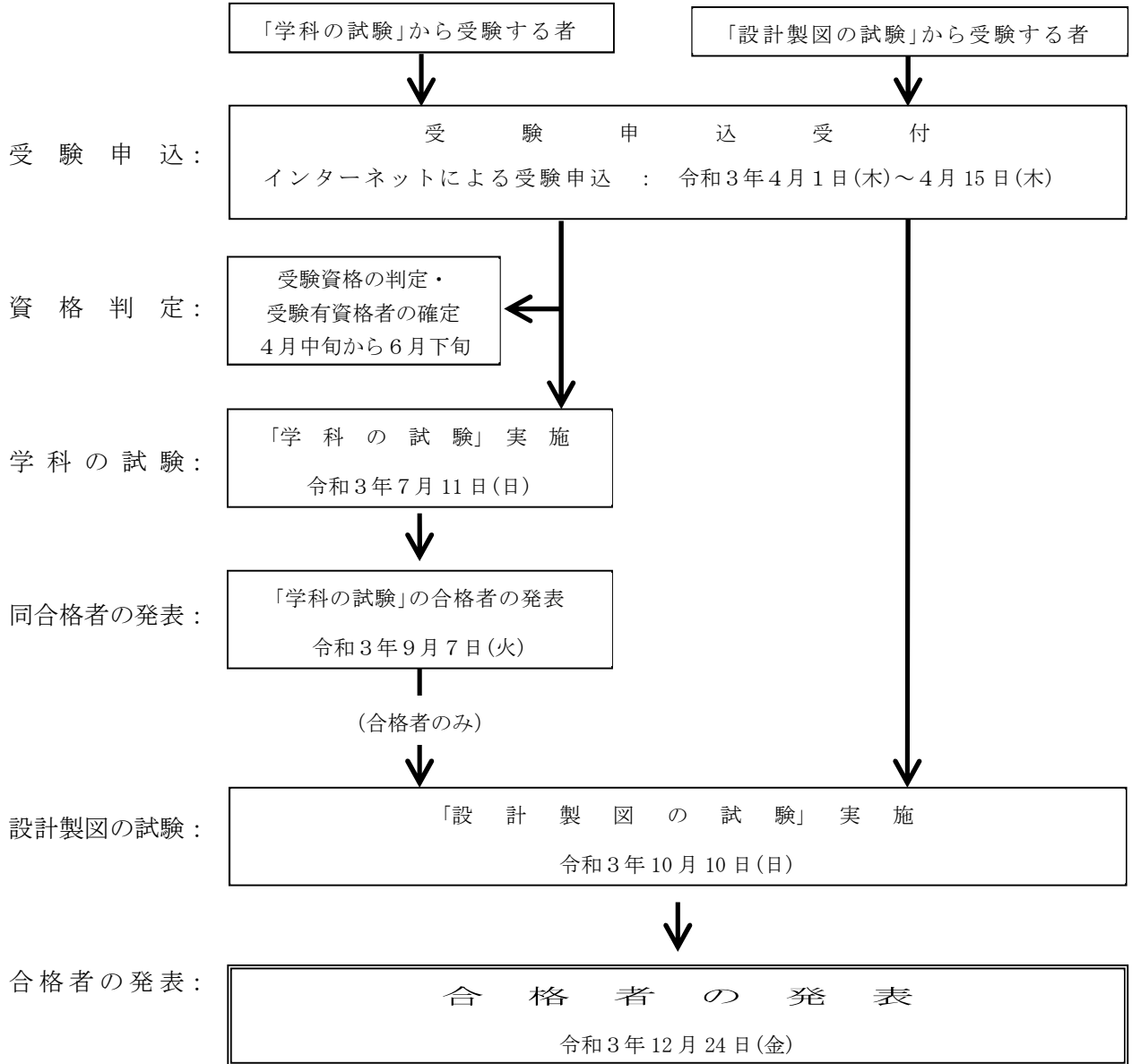
職 務	人数 (人)	割合 (%)
建 築 設 計	1,516	40.3
構 造 設 計	295	7.8
設 備 設 計	167	4.4
積 算	82	2.2
工 事 監 理	217	5.8
施工管理・現場管理	686	18.2
技 能 労 務	24	0.6
調 査 鑑 定	13	0.3
手 続 代 理	6	0.2
敷 地 選 定	26	0.7
研 究 教 育	46	1.2
営 業	49	1.3
行 政	212	5.6
学 生 ・ 研 究 生	85	2.3
その他建築関連職務	238	6.3
そ の 他	103	2.7
合 計	3,765	100.0

○職域別合格者数

職 域	人数 (人)	割合 (%)
建築士事務所	1,152	30.6
建 設 業	1,218	32.4
住宅メーカー	574	15.2
不 動 産 業	144	3.8
研 究 教 育	22	0.6
官 公 庁 等	272	7.2
学 生 ・ 研 究 生	88	2.3
そ の 他	295	7.8
合 計	3,765	100.0

(参考4) 令和3年一級建築士試験の合格者の発表までの流れ等

1. 合格者の発表までの流れ



2. 合格者の発表等

合格者には合格通知書を送付します。

合格者の受験番号一覧表と合格基準等については、(公財)建築技術教育普及センター本部・支部及び都道府県建築士会の事務所に掲示するとともに、(公財)建築技術教育普及センターのホームページ(URL <https://www.jaeic.or.jp/>)に掲載します。

3. 不合格者への通知

不合格者には不合格の旨及び成績の通知をします。

(参考5) 令和3年一級建築士試験「設計製図の試験」の学校別合格者数一覧(10人以上)

学校名	合格者数	学校名	合格者数
日本大学	153	北海道大学	23
東京理科大学	128	京都建築大学校	22
芝浦工業大学	96	鹿児島大学	21
近畿大学	87	前橋工科大学	21
早稲田大学	79	大阪大学	20
明治大学	70	東北工業大学	20
千葉大学	68	慶應義塾大学	19
工学院大学	63	新潟大学	19
京都工芸繊維大学	57	北九州市立大学	19
京都大学	56	愛知産業大学	18
神戸大学	54	関東学院大学	18
大阪工業大学	51	大阪工業技術専門学校	18
東京都市大学(武蔵工業大学)	51	武蔵野美術大学	18
法政大学	51	宇都宮大学	17
大阪市立大学	45	修成建設専門学校	17
九州大学(九州芸術工科大学)	44	広島工業大学	16
東京電機大学	40	滋賀県立大学	16
名古屋工業大学	40	中央工学校	16
広島大学	37	武庫川女子大学	16
金沢工業大学	35	豊橋技術科学大学	16
横浜国立大学	33	大分大学	15
関西大学	33	筑波大学	14
信州大学	33	京都造形芸術大学	13
東京大学	33	関西学院大学	12
東北大学	33	岐阜工業高等専門学校	12
熊本大学	32	宮城大学	12
東京都立大学(首都大学東京)	32	九州工業大学	12
東洋大学	32	九州産業大学	12
名城大学	32	中部大学	12
名古屋大学	31	長崎大学	12
立命館大学	31	奈良女子大学	12
東海大学	30	日本工業大学	12
千葉工業大学	29	北海道科学大学(北海道工業大学)	12
東京工業大学	29	琉球大学	12
福井大学	29	呉工業高等専門学校	11
三重大学	28	公立大学法人名古屋市立大学	11
愛知工業大学	26	山口大学	11
神奈川大学	26	有明工業高等専門学校	11
福岡大学	25	京都府立大学	10
摂南大学	24	昭和女子大学	10
日本女子大学	24	石川工業高等専門学校	10
室蘭工業大学	23	福井工業大学	10

※「学歴」を受験資格として申し込んだ者のみの人数である。したがって、「二級建築士」等を受験資格とした者は、上記学校の出身者であっても含まれていない。

(参考6) 都道府県建築士会及び(公財)建築技術教育普及センター本部・支部の連絡先

都道府県建築士会

士 会 名	(〒)	所 在 地	電 話
(一社)北海道建築士会	060-0042	札幌市中央区大通西 5-11	大五ビル 6階
(一社)青森県建築士会	030-0803	青森市安方 2-9-13	青森県建設会館 1階
(一社)岩手県建築士会	020-0887	盛岡市上ノ橋町 1-50	岩織ビル
(一社)宮城県建築士会	983-0862	仙台市宮城野区二十人町 301-3	宮城県建設業国民健康保険組合会館 5階
(一社)秋田県建築士会	010-0001	秋田市中通 2-3-8	秋田アトリオンビル5階(一財)秋田県建築住宅センター内
(一社)山形県建築士会	990-0825	山形市城北町 1-12-26	山形建築会館 3階
(公社)福島県建築士会	960-8043	福島市中町 4-20	みんゆうビル 3階
(一社)茨城県建築士会	310-0852	水戸市笠原町 978-30	建築会館 2階
(一社)栃木県建築士会	321-0933	宇都宮市築瀬町 1958-1	栃木県建設産業会館 1階
(一社)群馬県建築士会	371-0846	前橋市元総社町 2-5-3	群馬建設会館 3階
(一社)埼玉県建築士会	336-0031	さいたま市南区鹿手袋 4-1-7	埼玉建産連会館 5階
(一社)千葉県建築士会	260-0013	千葉市中央区中央 4-8-5	建築会館 4階
(一社)東京建築士会	103-0006	東京都中央区日本橋富沢町 11-1	富沢町 111ビル 5階
(一社)神奈川県建築士会	231-0011	横浜市中区太田町 2-22	神奈川県建設会館 5階
(一社)山梨県建築士会	400-0031	甲府市丸の内 1-14-19	山梨県建設業協同組合会館 1階
(公社)長野県建築士会	380-0872	長野市大字南長野字宮東 426-1	長野県建築士会館 2階
(公社)新潟県建築士会	950-0965	新潟市中央区新光町 15-2	県公社ビル 3階
(公社)富山県建築士会	930-0094	富山市安住町 7-1	富山県建築設計会館 2階
(一社)石川県建築士会	921-8036	金沢市弥生 2-1-23	石川県建設総合センター 5階
(一社)福井県建築士会	910-0854	福井市御幸 3-10-15	福井県建設会館 2階
(公社)岐阜県建築士会	500-8384	岐阜市藪田南 5-14-12	岐阜県シンクタンク庁舎 4階
(公社)静岡県建築士会	420-0033	静岡市葵区昭和町 9-5	第2大石ビル 7階
(公社)愛知建築士会	460-0008	名古屋市中区栄 2-10-19	名古屋商工会議所ビル 9階
(一社)三重県建築士会	514-0003	津市桜橋 2-177-2	三重県建設産業会館 3階
(一社)滋賀県建築士会	520-0801	大津市におの浜 1-1-18	滋賀県建設会館 3階
(一社)京都府建築士会	604-0944	京都市中京区押小路通柳馬場東入橋町 641	京都建設会館別館 2階
(公社)大阪府建築士会	540-0012	大阪市中央区谷町 3-1-17	高田屋大手前ビル 5階
(公社)兵庫県建築士会	650-0011	神戸市中央区下山手通 4-6-11	エクセル山手 2階
(一社)奈良県建築士会	630-8115	奈良市大宮町 2-5-7	奈良県建築士会館
(一社)和歌山県建築士会	640-8045	和歌山市ト半町 38	和歌山県建築士会館
(一社)鳥取県建築士会	680-0873	鳥取市の場 2-86-1	タウンアローズ 86
(一社)島根県建築士会	690-0886	松江市母衣町 175-8	建築会館 1階
(一社)岡山県建築士会	700-0824	岡山市北区内山下 1-3-19	建築会館 4階
(公社)広島県建築士会	730-0052	広島市中区千田町 3-7-47	広島県情報プラザ 5階
(一社)山口県建築士会	753-0072	山口市大手町 3-8	山口県建築士会館
(公社)徳島県建築士会	770-0931	徳島市富田浜 2-10	徳島県建設センター 5階
(一社)香川県建築士会	760-0018	高松市天神前 6-34	村瀬ビル 2階
(公社)愛媛県建築士会	790-0002	松山市二番町 4-1-5	愛媛県建築士会館 2階
(公社)高知県建築士会	780-0870	高知市本町 4-2-15	高知県建設会館 3階
(公社)福岡県建築士会	812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-14-18	福岡建設会館 6階
(一社)佐賀県建築士会	840-0041	佐賀市城内 2-2-37	佐賀県建設会館 3階
(一社)長崎県建築士会	850-0036	長崎市五島町 5-34	トーカンマンション 7 1 3号
(公社)熊本県建築士会	862-0954	熊本市中央区神水 1-3-7	熊本県建築士会館
(公社)大分県建築士会	870-0045	大分市城崎町 1-3-31	富士火災大分ビル 3階
(一社)宮崎県建築士会	880-0802	宮崎市別府町 2-12	宮崎建友会館 3階
(公社)鹿児島県建築士会	892-0838	鹿児島市新屋敷町 16-301	県住宅供給公社ビル 3 2 6号
(公社)沖縄県建築士会	901-2101	浦添市字西原 1-4-26	沖縄建築会館

(公財)建築技術教育普及センター本部・支部

事務所名	(〒)	所 在 地	電 話
(公財)建築技術教育普及センター(本部)	102-0094	東京都千代田区紀尾井町 3-6	紀尾井町パークビル
北海道支部	060-0042	札幌市中央区大通西 5-11	大五ビル
東北支部	980-0824	仙台市青葉区支倉町 2-48	宮城県建設産業会館
関東支部	102-0094	東京都千代田区紀尾井町 3-6	紀尾井町パークビル
東海北陸支部	460-0008	名古屋市中区栄 4-3-26	昭和ビル
近畿支部	540-6591	大阪市中央区大手前 1-7-31	OMM
中国四国支部	730-0051	広島市中区大手町 2-11-15	新大手町ビル
九州支部	812-0013	福岡市博多区博多駅東 2-9-1	東福第2ビル